

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成 29年 9月 8日

計画の名称	1 岩国市における拠点施設周辺の安心・安全な住環境の整備																																																													
計画の期間	平成24年度 ～ 平成28年度 (5年間)					交付対象	岩国市																																																							
計画の目標	・岩国飛行場（米海兵隊岩国航空基地、海上自衛隊岩国航空基地）周辺の川下地区に多数ある狭あい道路の拡幅整備等を実施し、防災性を向上させることで安心・安全な住環境の整備を図る。 ・観光拠点である錦帯橋周辺地区について、歴史的まちなみを維持しながら街なみ環境の整備を行い、歴史・風土に調和した安全で活力ある居住環境の向上を図る。 ・都市拠点である岩国駅周辺地区について、市街地における建築活動等の適切な誘導を図ることにより良好なまちなみ形成を促進し、安心・安全な市街地環境の向上を図る。																																																													
計画の成果目標（定量的指標）	・狭あい道路の解消を進め、川下地区における幅員4m以上の規格改良済道路率（％）の向上を図る。 ・街なみ環境の整備により、錦帯橋周辺を訪れる観光客の滞在時間の増加を図る。																																																													
定量的指標の定義及び算定式	<table><tr><th colspan="9">定量的指標の現況値及び目標値</th><th rowspan="4">備考</th></tr><tr><th colspan="3">当初現況値</th><th colspan="3">中間目標値</th><th colspan="4">最終目標値</th></tr><tr><th colspan="3">H24年度</th><th colspan="3"></th><th colspan="4">H28年度</th></tr><tr><td rowspan="2">①</td><td colspan="2" rowspan="2">川下地区内における道路台帳の実延長に対する幅員4m以上の規格改良延長の割合：76.2％（平成24年度）→77.2％（平成25年度） （幅員4m以上の規格改良済道路率）＝（幅員4m以上の規格改良済道路延長）／（道路台帳における地区内の狭あい道路の実延長）</td><td colspan="2" rowspan="2">76.2％</td><td rowspan="2">-</td><td colspan="2" rowspan="2">77.2％</td><td colspan="2"></td></tr><tr></tr><tr><td rowspan="2">②</td><td colspan="2" rowspan="2">毎年実施している「観光動態調査」における日帰り観光客の滞在時間に関するアンケート結果 錦帯橋周辺に2時間以上滞在する観光客の割合：50.5％（平成22年度）→60％（平成28年度）</td><td colspan="2" rowspan="2">H22年度 50.5％</td><td rowspan="2">-</td><td colspan="3">60.0％</td></tr><tr><td colspan="3"></td></tr></table>										定量的指標の現況値及び目標値									備考	当初現況値			中間目標値			最終目標値				H24年度						H28年度				①	川下地区内における道路台帳の実延長に対する幅員4m以上の規格改良延長の割合：76.2％（平成24年度）→77.2％（平成25年度） （幅員4m以上の規格改良済道路率）＝（幅員4m以上の規格改良済道路延長）／（道路台帳における地区内の狭あい道路の実延長）		76.2％		-	77.2％				②	毎年実施している「観光動態調査」における日帰り観光客の滞在時間に関するアンケート結果 錦帯橋周辺に2時間以上滞在する観光客の割合：50.5％（平成22年度）→60％（平成28年度）		H22年度 50.5％		-	60.0％					
定量的指標の現況値及び目標値									備考																																																					
当初現況値			中間目標値			最終目標値																																																								
H24年度						H28年度																																																								
①	川下地区内における道路台帳の実延長に対する幅員4m以上の規格改良延長の割合：76.2％（平成24年度）→77.2％（平成25年度） （幅員4m以上の規格改良済道路率）＝（幅員4m以上の規格改良済道路延長）／（道路台帳における地区内の狭あい道路の実延長）		76.2％		-	77.2％																																																								
②	毎年実施している「観光動態調査」における日帰り観光客の滞在時間に関するアンケート結果 錦帯橋周辺に2時間以上滞在する観光客の割合：50.5％（平成22年度）→60％（平成28年度）		H22年度 50.5％		-	60.0％																																																								
全体事業費	合計 （A＋B＋C）	279百万円	A	278百万円	B	0百万円	C	1百万円	効果促進事業費の割合 C／（A＋B＋C）	0.4％																																																				

事後評価（中間評価）

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期

事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価（中間評価）の実施時期
	平成29年9月
岩国市都市建設部にて事後評価を実施	公表の方法
	岩国市ホームページ

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

A1 基幹事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
											H24	H25	H26	H27	H28		
1-A-1	住宅	一般	岩国市	直接	岩国市			狭あい道路整備等促進事業	建築後退に伴う道路用地の取得・測量・分筆・舗装工事等	岩国市						34	
1-A-2	住宅	一般	岩国市	直接間接	岩国市民間			岩国・横山地区街なみ環境整備事業	整備方針・整備計画等策定、修景施設、生活環境施設整備等	岩国市						241	
1-A-3	住宅	一般	岩国市	直接	民間			基本計画等作成等事業	良好なまちなみ形成の推進方策等の検討	岩国市						3	
合計																278	

B 関連社会資本整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 （延長・面積等）	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H24	H25	H26	H27	H28		
合計																0

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

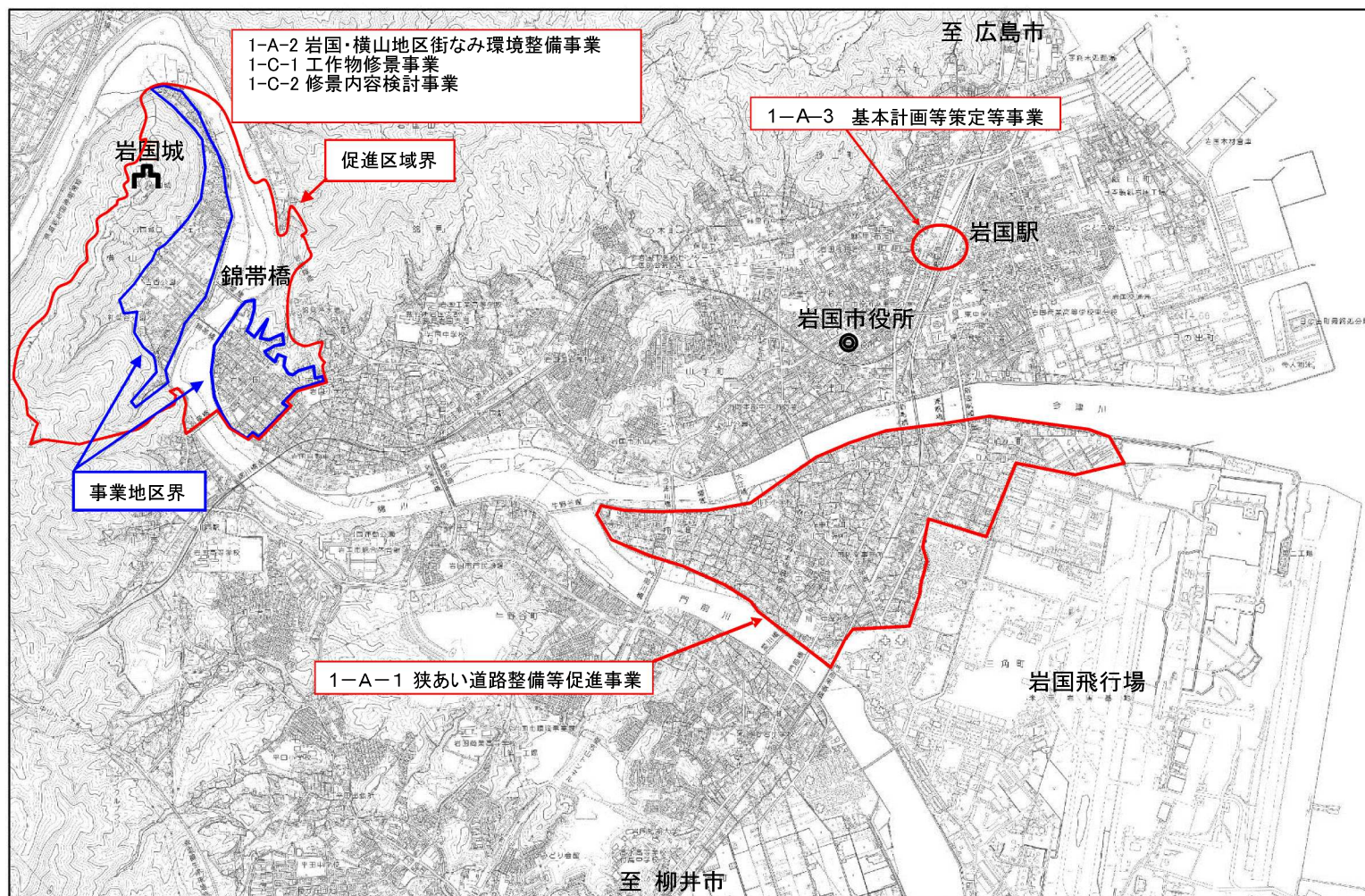
C 効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H24	H25	H26	H27	H28		
1-C-1	住宅	一般	岩国市	間接	民間		工作物修景事業	工作物に対する修景事業	岩国市						1	
1-C-2	住宅	一般	岩国市	直接	岩国市		修景内容検討事業	修景事業に伴う専門家意見聴取	岩国市							
合計																1

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
1-C-1	工作物に対しても景観に配慮した修景事業を実施することにより、建築物と調和した、一体的なまちづくり事業が期待される。	
1-C-2	修景事業実施において専門家のアドバイスを取り入れることにより、建物本来の良さをいかした修景誘導につながる。	

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
Ⅰ 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・ 狭あい道路の拡幅整備により、防災性が向上し、安心・安全な住環境が整備された。 ・ 道路美装化や生活環境施設整備により、地元住民の住環境の向上、また今後の観光客の回遊性向上に繋がることとなった。			
Ⅱ 定量的指標の達成状況	指標①（川下地区における幅員4 m以上の規格改良済道路率（％）の向上）	最終目標値	77.20%	目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値	77.20%		
	指標②（錦帯橋周辺を訪れる観光客の滞在時間の増加）	最終目標値	60.00%	目標値と実績値に差が出た要因	道路美装化について地元調整に時間を要したことから、当初計画どおりに事業が進捗しておらず、最終年度に1路線目が完成することとなったため、計画期間内に観光客の回遊性向上の効果が十分に現れなかった。
		最終実績値	47.17%		
		最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値			
Ⅲ 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）					
3. 特記事項（今後の方針等）					
・ 観光客の回遊性を向上させ滞在時間増加に繋がるよう地区内の駐車場配置の検討を行い、整備計画の効果をより一層高めることを目指す。 ・ 現計画の最終目標値を成果目標とした第Ⅱ期計画を策定し、平成33年の事業完成を目指す。					

計画の名称	1 岩国市における拠点施設周辺の安心・安全な住環境の整備	交付対象	岩国市
計画の期間	平成24年度 ～ 平成28年度 (5年間)		



岩
国
市

0 360 720 1,440 2,160 2,880 m